

住民説明会での主な意見と回答について

	質問事項	回答
1	通学路の整備計画はあるのか。	整備計画を早期に策定し、年次計画に基づき整備を進めることにしています。
2	学校入口をロータリー方式にして混雑を解消してほしい。	自家用車の混雑を少なくする工夫を検討します。
3	運動会などのイベントにおいて、伊田中は駐車場が少ないが、どう対応するのか。	近隣の土地所有者(学校や企業等)に依頼して、臨時駐車場を設けます。
4	自転車通学はどれくらいの距離で認められるか。	自転車通学を許可する基準等については開校準備協議会で協議します。
5	スクールバスに乗車可能な条件は何km以上か。	スクールバスの乗車条件や運行ルートについては、開校準備協議会で協議します。
6	スクールバス1台に要する経費はどれくらいか。	近隣自治体の例では、中型バス1台で年間600万円程度です。財源については国の財政支援措置があります。
7	平成筑豊鉄道を利用した通学の検討はするのか。	基本は徒歩又は自転車、スクールバスでの通学を検討します。但し、スクールバスの希望者が少ない場合等は公共交通機関の利用を検討します。
8	部活顧問は各競技経験者を配置してほしい。	競技経験を有する教員や外部コーチなどを招く方向で検討します。
9	部活の外部指導者は誰が見つめてくるのか。	教育委員会が学校と連携し、指導者を探していきますが、地域の皆さんにおいても情報提供などのご協力をお願いします。
10	部活動後のスクールバスはあるのか。	放課後の帰宅便とは別に、部活動の終了時間に合わせてもう1便設けるように検討します。
11	校舎建設中は、仮設校舎ではなく現校舎を使ったらどうか。	校舎建設中の教育環境については、現校舎の活用も考慮しつつ、生徒の安全面や学習面から総合的に判断していきます。
12	校舎などに化学アレルギー対策を行ってほしい。	ご指摘のとおり進めます。
13	特例区は今後どうするのか。	特例区をなくす方向で検討します。
14	区域外通学は希望すれば対応してもらえるのか。	やむを得ない事情等があれば、個別に教育委員会が許可します。
15	事前交流とはどんなことをするのか。	合同で遠足や学習活動などを行っていきます。また、他の先進事例を調査し、本市に適した方法を、学校と協議して取り組んでいきます。

住民説明会での主な意見と回答について

	質問事項	回答
16	新中学校では、1学級の定員を何人と考えているのか。	これまで通り1学級35人で考えています。
17	現在、少人数指導やチーム・ティーチングを取り入れている学校はあるか。	市内すべての学校で実施されています。
18	学力向上のために市が独自で教員を雇用することは可能なのか。	現在も、学力向上のために市費で教員を雇用し、1学級35人以下としています。
19	特別支援学級の子どもにとっては、教育環境の変化は大きなストレスである。十分なフォローをお願いしたい。	支援員の配置や事前交流を図るなど十分に配慮しますし、そのために体制を整えて検討していきます。
20	開校準備協議会のメンバーはどうやって選定するのか。	協議会メンバー等を決めるため、準備会を設置します。準備会はPTAや自治会の代表などで組織することを検討しています。
21	開校準備協議会のメンバーは公表するのか。	公表します。
22	PTA統合について開校準備協議会で検討するのか。	検討する方向で進めています。
23	基本計画(案)は決定事項か。	決定ではありませんが、教育委員会が市長部局と共に十分に検討した上での「案」です。
24	基本計画(案)を作成するにあたり、庁内で検討した際の議事録を開示してほしい。	内部協議のため詳細な議事録は作成しておりません。
25	土地購入などの財政負担が大きいのではないか。	国の財政支援措置を最大限利用して、市の負担が少ないようにしていきます。